2011年度
（平成23年度）

# 事　業　報　告

社会福祉法人
愛媛いのちの電話

# 目　　次

ごあいさつ…… 2

相談内容概況…… 4

平成23（2011）年度事業報告…… 6

平成23（2011）年度財産目録…… 9

貸借対照表……10

資金収支計算書……11

事業活動収支計算書……12

監査報告……13

平成24（2012）年度事業計画……14

収支予算書……16

平成23（2011）年度役員……17

感謝報告……19

# ごあいさつ

平素は「愛媛いのちの電話」のことを覚えてくださり、物心両面にわたって何かとお支えをいただいておりますことを深く感謝申し上げます。ここに昨年度の事業報告ができますのも一重に皆様のご理解とご支援のお蔭と思っております。

昨年３月11日の東北大震災から一年以上経過しましたが、いまだに復興の明確な道筋は見えておらず、被災された方々がまだまだ困難な状況を強いられていることを知らされるたびに、一個人として何かお役に立ちたいと思いながらも、ただただ無力な自分を思い知らされます。「愛媛いのちの電話」では連盟の呼びかけに応じて他のセンターとともに昨年の３月下旬から４月上旬にかけて「震災ダイヤル」に参加しましたが、引き続き第２期として「いのちの電話震災フリーダイヤル」に参加しています。詳細は事業報告書をご覧ください。全体から見れば微々たる支援かもしれませんが、こうした支援を通して電話相談員が様々のことを考え、そして体験し、自らの資質向上へと繋がってほしいと願っています。

いのちの電話の本来の使命である「自殺予防」ですが、昨年度は国を挙げての取り組みが少しは効果があったのか前年度より少しは下回りましたが、それでも３万人を超える方々が自ら命を絶つという大変残念な現実を突きつけられています。「いっそのこと死んでしまいたい！」という思いは誰しも持つ衝動であり、確かに「死の体験」はその人のそれからの成長にとって必要なものであると思います。死んだ気になって労苦をしながら生き続けるときに、その人は人間的に一段と成長をし、ある意味では生まれ変わります。しかし、実際に自らが自らに「死」を与えることは絶対に避けなければなりません。３万人を超え

る自殺者の背後にいる何万人もの家族の方々が悲しみの淵に突き落とされます。

2005年に施行された「自殺対策基本法」に沿って、愛媛いのちの電話でも昨年度に引き続き国と県からも補助金が交付されて電話相談事業を展開しました。また電話相談員が増えるように、また「愛媛いのちの電話」の広報活動として「三浦保　愛基金」より補助を受けて「いのちの俳句募集」をいたしました。「いのち」をテーマにして俳句を募集したのですが、県内外より200名を超える応募者(計634句)がありました。俳人の夏井いつき氏の選句により「生き抜くや　へっぴり虫も　病む我も」が最優秀賞に選ばれました。今後の愛媛いのちの電話の活動を通して一人でも多くの方々が「生き抜く」力を得ることができるようにお役に立てたらと願っています。後援会組織も昨年度に引き続き熱心に活動をしてくださいました。今年の前期公開講座も順調にスタートしました。今後とも愛媛いのちの電話へのご理解とご支援を賜りますようお願いいたします。最後になりましたが、任期満了のために理事長を退任された高木総平氏の後任として今年６月より武井義定が就任しました。よろしくお願いいたします。長年に渡って理事長としての重責を担ってくださった高木総平氏に紙面を借りて篤くお礼を申し上げます。

2012年6月16日

社会福祉法人　愛媛いのちの電話
理事長　武 井 義 定

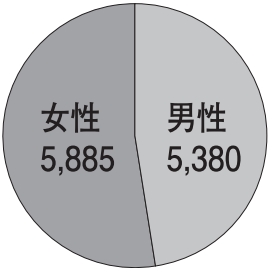
# 相談内容概況

（2011年1月1日～2011年12月31日）

## ▼ 年間相談件数

| | 相談件数 | 月平均相談数 | 1 日平均相談数 |
|---|---|---|---|
| 2011 年 | 11,265 | 938.8 | 30.9 |
| 2010 年 | 10,336 | 861.3 | 28.3 |
| 2009 年 | 9,399 | 783.3 | 25.8 |
| 2008 年 | 7,746 | 645.5 | 21.2 |

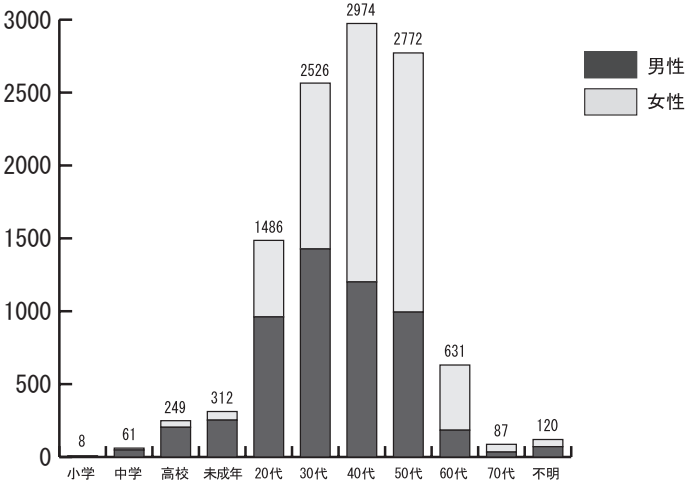
## ▼ 男女別相談件数



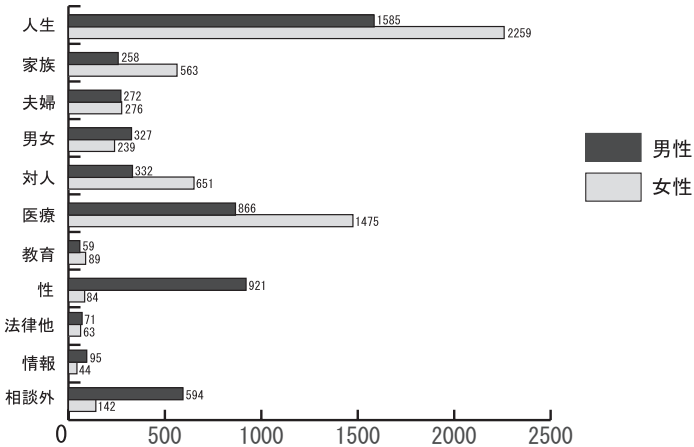

## ▼ 年代別内訳

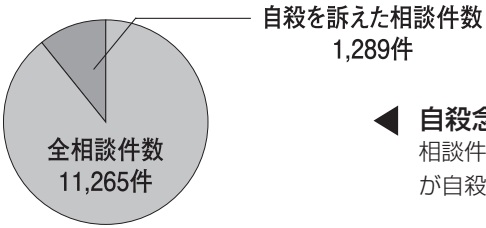
| | 男 性 | 女 性 | 計 |
|---|---|---|---|
| 小 学 | 3 | 5 | 8 |
| 中 学 | 48 | 13 | 61 |
| 高 校 | 204 | 45 | 249 |
| 未成年 | 253 | 59 | 312 |
| 20 代 | 961 | 252 | 1,486 |
| 30 代 | 1,427 | 1,138 | 2,565 |
| 40 代 | 1,201 | 1,773 | 2,974 |
| 50 代 | 994 | 1,778 | 2,772 |
| 60代 | 184 | 447 | 631 |
| 70代 | 34 | 53 | 87 |
| 不 明 | 71 | 49 | 120 |
| | 5,380 | 5,884 | 11,265 |

## ▼ 年代別相談件数



## ▼ 問題内容別相談件数

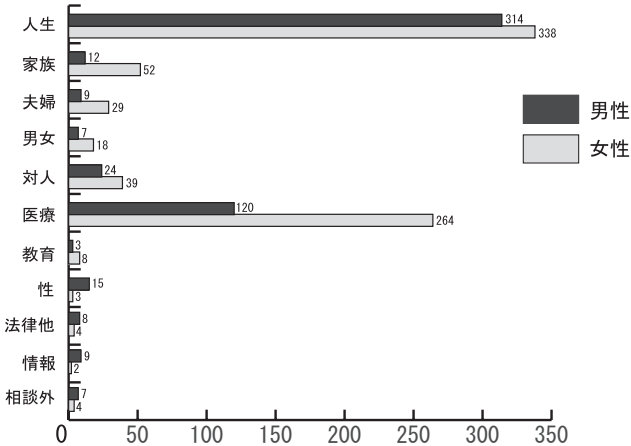



◀ **自殺念慮者相談件数**
相談件数全体の11.4%が自殺を訴えている。

| 自殺に関する年次別相談件数 | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年 |
|---|---|---|---|---|
| | 913件 | 1,013件 | 1,106件 | 1,289件 |
| | 11.8% | 10.8% | 10.7% | 11.4% |

## ▼ 自殺を訴えた相談内容



# 平成 23（2011）年度　事業報告

（2011年4月1日～ 2012年3月31日）

## 1．理事会・評議員会の開催

- ５月20日　評議員会：
  平成22（2010）年度、事業報告、決算報告、理事の選任
  平成23（2011）年度第1次補正予算案　について
- ５月20日　理事会：
  平成22（2010）年度、事業報告、決算報告
  平成23（2011）年度第1次補正予算案　について
  理事の辞任と評議員の選任、映画会の開催について
- ３月27日　評議員会：
  平成23（2010）年度第2次補正予算案について
  平成24（2012）年度　事業計画について
  平成24（2012）年度予算について
- ３月27日　理事会：
  平成23（2010）年度第2次補正予算案　について
  平成24（2012）年度　事業計画について
  平成24（2012）年度予算について
  理事長の職務代理者の指名と承認

## 2．電話相談事業

⑴　受信時間
相談時間10時間（毎日12時～ 22時）、月初め10日間は（12時～翌朝６時）
電話２台　　受付番号　089-958-1111

⑵　相談員
2011年4月1日現在　登録相談員　90名（男18名、女72名）
実働相談員　　83名（男17名、女66名）
実習　７名（男１名、女６名）
2012年3月31日　2000時間達成者１名　1000時間達成者４名

⑶　受信件数（2011年１月から12月）
**相談件数：11,265件**（１日平均30.9件）
そのうち自殺志向のある電話：1,289件　11.4％
※　参考　2010年１月から12月
相談件数：10,338件（１日平均28.3件）
自殺志向：1,106件　10.7％

⑷　新居浜分室　開室
４月18日より、毎月２回

## 3．電話相談員の養成と研修

⑴　電話相談員養成講座
- 第30期　４月から９月まで６名が実習を行い、６名が認定された
  10月５日　認定証　授与式
- 第31期　５月16日　前期公開講座　開講式
  ７月11日　前期公開講座　終了式　修了者：16名
  ８月１日　後期受講希望者　面接　10名
  ９月５日　電話相談員養成講座　後期　開講式
  受講者：10名
  ９月10,11日　宿泊研修
  ３月５日　修了式　修了者：７名

⑵　サポーター研修
- 2010年４月より１名がサポーター研修を開始、2012年３月に認定を受ける（サポーターは全員で８名）

⑶　現相談員のグループ別継続研修（月１回）

• 継続グループ数　7グループ（１年目のわかばグループを含む）
• 訓練委員　５名　安藤浩範、大久保雅代、武井義定、
平林茂代、横田和子

⑷　全体研修
• 10月８日㈯　13：30 ～ 16：30　フリーダイヤル研修会
松山市ハーモニープラザ
講　師：福山　清蔵　先生
（立教大学教授、東京いのちの電話理事）
岡本　正子　氏
（日本いのちの電話連盟事務局長）
• 10月29日㈯　15：00 ～ 16：30　相談員懇親会
松山市総合福祉センター　参加　57名

## ４．委員会活動

• 研修企画委員会　各研修会、来年度の養成講座の企画と検討、相談員の認定
• 相談委員会　相談室内の問題点等を検討、相談員の親睦
• 広報委員会　外報誌「愛媛いのちの電話」39号（７月）40号（12月）を発行、事業報告書の作成と配布
• 財務委員会　イオンデー：毎月11日、イエローレシートキャンペーンに参加　松山店・新居浜店・マックスバリュ西日本　合計78,100円
外報誌を後援会会員に郵送
• 事業委員会　松山市民吹奏楽団定期演奏会を共催、
３月25日㈰　市民会館大ホール
チケット売上げによる収益：33,500円
募金箱：10,427円
相談室内のバザー売上：29,182円、
ＮＰＯ法人パステルクラブ内　心身障害者作業所パステル工房のクッキー販売
• 統計委員会　通常の相談電話とフリーダイヤルの統計処理、連盟への報告
2012年１月よりシステムが刷新された連盟統一のサーバー方式
• 運営会議　各会議、委員会、事務局の連絡、報告　事業の計画・実施について討議
その他の主な議題：中四国大会の開催意義について、空枠対策について
• 事務局　内報誌「なかま」の発行　毎月１回　その他助成金の申請等
愛媛県精神保健福祉協会「愛媛県精神保健福祉思想普及事業費補助金」
８月17日　30,000円の助成金

## ５．平成 23 年度愛媛県「三浦保」愛基金　社会福祉分野公募事業

「いのちの俳句募集」　７月～９月10日　俳句の選者：夏井いつき氏
応募：一般の部／ 102名353句（県内95名　県外７名）
中高校生の部／ 91名220句、小学生の部／ 26名61句
○いのちの俳句表彰式　10月29日㈯　13：30 ～ 15：00
松山市総合福祉センター　５階　中会議室

## ６．平成 23 年度愛媛県自殺予防緊急対策委託事業

「電話相談支援事業」

新居浜分室への転送を毎月２回実施する

分室研修会　６月２日、９月22日

分室会議　　１月26日

継続研修の内容の強化……電話相談記録による研修

以上の事業を実施するために必要な備品の購入

印刷機･パソコン２台　他

## ７．全国のセンター、連盟との連携

⑴　厚生労働省補助事業フリーダイヤル自殺予防いのちの電話

- 愛媛は24時間の参加…毎月10日午前８時から11日午前８時まで
- 公開講演会　「ボランティアとおせったいのこころ」
  講師：早坂　　暁　氏
  ４月23日　14:00 ～16:00
  松山市子規記念博物館　講堂　参加120名
- フリーダイヤル研修会 10月８日㈯　13:30～16:30
  松山市ハーモニープラザ
  講師：福山　清蔵　先生（東京いのちの電話理事）
  岡本　正子　連盟事務局長

⑵　日本いのちの電話連盟の会合・研修

- ５月22日　インターネット相談研修会（東京）相談員４名参加
- ６月３日　一般社団法人日本いのちの電話連盟定期総会（東京）
  副理事長出席
- ７月14,15日　全国事務局長会議（東京）事務局長出席
- 12月２，３日　全国研修担当者セミナー（東京）
  研修企画委員長、サポーター１名出席
- １月21,22日　インターネット相談研修会（奈良）
  相談員３名参加

⑶　第28回相談員全国研修会　北九州大会（10月1日～ 10月３日）
参加：11名

⑷　中国・四国合同研修会　島根大会（10月15日～ 16日）参加：４名

⑸　東京いのちの電話40周年記念式典（11月４日）
副理事長　谷本　　治　出席

⑹　第２期いのちの電話震災フリーダイヤル

- ９月11日から毎日13:00～20:00　全国を８グループに分け順番に担当する
- 愛媛は北海道、京都、高知、浜松と共に第１グループに所属している
- 自殺予防フリーダイヤルの回線を使用、毎月10日は震災ダイヤルはお休み

## ８．愛媛県及び松山市の諸機関との連携

⑴　愛媛県被害者支援連絡協議会
幹事会７月14日㈭　定例会９月29日㈭

⑵　愛媛県自殺予防対策協議会　7月12日㈫

⑶　愛媛県教育委員会「いじめ相談ダイヤル24」への協力

⑷　松山市保健所「自殺予防週間」の行事として松山市駅前でティッシュペーパーの配布　９月12日　７：30 ～８：30

## ９．その他

愛媛県青少年育成リーダー協議会との共催による映画上映会
『育子からの手紙』　９月19日

# 平成 23（2011）年度　財産目録

（2012年3月31日）

| 資産・負債の内訳 | 金　額(円) |
|---|---|
| Ⅰ　資産の部 | |
| 1 流動資産 | |
| 現金預金 | 5,213,909 |
| 小口現金 | 30,000 |
| 郵 便 局　岡田支店 | 102,101 |
| 愛媛銀行　末広町支店 | 1,962,844 |
| 郵 便 局　岡田支店 | 9,691 |
| 伊予銀行　本店営業部 | 3,109,273 |
| 未収金 | 43,300 |
| 貯蔵品 | 6,720 |
| 流動資産合計 | 5,263,929 |
| 2 固定資産 | |
| (1)基本財産 | |
| 基本財産特定預金 | 11,554,565 |
| 基本財産合計 | 11,554,565 |
| (2)その他の固定資産 | |
| 建　物 | 2,231,201 |
| 器具及び備品 | 1,171,008 |
| 権　利 | 134,400 |
| その他の固定資産合計 | 3,536,609 |
| 固定資産合計 | 15,091,174 |
| 資産合計 | 20,355,103 |
| Ⅱ　負債の部 | |
| 1 流動負債 | |
| 未 払 金 | 70,747 |
| 預 り 金 | 25,260 |
| 前 受 金 | 40,000 |
| 流動負債合計 | 136,007 |
| 2 固定負債 | |
| 固定負債合計 | |
| 負債合計 | 136,007 |
| 差引純資産 | 20,219,096 |

# 平成 23（2011）年度　貸借対照表

（2012年3月31日）

| 貸方 | | 借方 | |
|---|---|---|---|
| 科目 | 金額（円） | 科目 | 金額（円） |
| **流動資産** | 5,263,929 | **流動負債** | 136,007 |
| 現金預金 | 5,213,909 | 未払金 | 70,747 |
| 未収金 | 43,300 | 預り金 | 25,260 |
| 貯蔵品 | 6,720 | 前受金 | 40,000 |
| | | **負債の部合計** | 136,007 |
| **固定資産** | 15,091,174 | | |
| 基本財産 | 11,554,565 | 純資産の部 | |
| 基本財産特定預金 | 11,554,565 | **基本金** | 11,554,565 |
| その他の固定資産 | 3,536,609 | 基本金 | 11,554,565 |
| 建物 | 2,231,201 | **次期繰越活動収支差額** | 8,664,531 |
| 器具及び備品 | 1,171,008 | (うち当期活動収支差額) | △731,391 |
| 権利 | 134,400 | **純資産の部合計** | 20,219,096 |
| **資産の部合計** | 20,355,103 | **負債及び純資産の部合計** | 20,355,103 |

# 平成23（2011）年度　資金収支計算書

（2010年4月1日～2011年3月31日）

| | | 勘　定　科　目 | 決　　算 |
|---|---|---|---|
| 経常活動による収支 | 収入 | 会費収入 | 464,000 |
| | | その他の事業収入 | 92,500 |
| | | 経常経費補助金収入 | 752,500 |
| | | 寄附金収入 | 3,281,484 |
| | | 雑収入 | 799,460 |
| | | 受取利息配当金収入 | 7,508 |
| | | 経理区分間繰入金収入 | 91,774 |
| | | **経常収入計(1)** | 5,489,226 |
| | 支出 | 人件費支出 | 2,840,637 |
| | | 職員俸給 | 2,712,000 |
| | | 非常勤職員給与 | 120,000 |
| | | 法定福利費 | 8,637 |
| | | 事務費支出 | 2,085,556 |
| | | 旅費交通費 | 165,258 |
| | | 研修費 | 227,362 |
| | | 消耗品費 | 176,303 |
| | | 印刷製本費 | 398,895 |
| | | 通信運搬費 | 730,677 |
| | | 業務委託費 | 139,900 |
| | | 手数料 | 13,365 |
| | | 損害保険料 | 27,720 |
| | | 雑　費 | 206,076 |
| | | 事業費支出 | 1,288,999 |
| | | 消耗品費 | 68,633 |
| | | 器具什器費 | 201,800 |
| | | 賃借料 | 134,000 |
| | | 教育指導費 | 835,000 |
| | | 雑　費 | 49,566 |
| | | 経理区分間繰入金支出 | 91,774 |
| | | **経常支出計(2)** | 6,306,966 |
| | | 経常活動資金収支差額(3)＝(1)－(2) | △817,740 |
| 施設設備等による収支 | 収入 | 施設設備等補助金収入(4) | 577,500 |
| | 支出 | 固定資産取得支出(5) | 577,500 |
| | | 施設設備等資金収支差額(6)＝(4)－(5) | 0 |
| | | 当期資金収支差額合計(7)＝(3)＋(6) | △817,740 |
| | | 前期未支払資金残高(8) | 5,945,662 |
| | | 当期未支払資金残高(7)＋(8) | 5,127,922 |

# 平成23（2011）年度　事業活動収支計算書

（2010年４月１日～2011年３月31日）

| | | 勘　定　科　目 | 決　　算 |
|---|---|---|---|
| 事業活動収支の部 | 収入 | 会費収入 | 464,000 |
| | | その他の事業収入 | 92,500 |
| | | 経常経費補助金収入 | 752,500 |
| | | 寄附金収入 | 3,281,484 |
| | | 雑収入 | 799,460 |
| | | **事業活動収入計（1）** | 5,389,944 |
| | 支出 | 人件費支出 | 2,840,637 |
| | | 職員俸給 | 2,712,000 |
| | | 非常勤職員給与 | 120,000 |
| | | 法定福利費 | 8,637 |
| | | 事務費支出 | 2,085,556 |
| | | 旅費交通費 | 165,258 |
| | | 研修費 | 227,362 |
| | | 消耗品費 | 176,303 |
| | | 印刷製本費 | 398,895 |
| | | 通信運搬費 | 730,677 |
| | | 業務委託費 | 139,900 |
| | | 手数料 | 13,365 |
| | | 損害保険料 | 27,720 |
| | | 雑　費 | 206,076 |
| | | 事業費支出 | 1,288,999 |
| | | 消耗品費 | 68,633 |
| | | 器具什器費 | 201,800 |
| | | 賃借料 | 134,000 |
| | | 教育指導費 | 835,000 |
| | | 雑　費 | 49,566 |
| | | 減価償却費 | 491,150 |
| | | **事業活動支出計（2）** | 6,706,342 |
| | 事業活動収支差額（3）＝（1）－（2） | | △1,316,398 |
| 事業活動収支の部外 | 収入 | 受取利息配当金収入 | 7,508 |
| | | 経理区分間繰入金収入 | 91,774 |
| | | 事業活動外収入計(4) | 99,282 |
| | 支出 | 経理区分間繰入金支出 | 91,774 |
| | | 事業活動外支出計(5) | 91,774 |
| | 事業活動外収支差額(6)＝(4)－(5) | | 7,508 |
| 経常収支差額(7)＝(3)＋(6) | | | △1,308,890 |
| 特別収支の部 | 収入 | 施設整備等補助金収入 | 577,500 |
| | | 設備整備補助金収入 | 577,500 |
| | | 特別収入計(8) | 577,500 |
| | 支出 | 固定資産売却損・処分損（売却原価） | 1 |
| | | 器具及び備品売却損・処分損（売却原価） | 1 |
| | | 特別支出計(9) | 1 |
| | 特別収支差額(10)＝(8)－(9) | | 577,499 |
| 当期活動収支差額(11)＝(7)＋(10) | | | △731,391 |
| 繰越活動収支差額の部 | 前期繰越活動収支差額(12) | | 9,395,922 |
| | 当期末繰越活動収支差額(13)＝(11)＋(12) | | 8,664,531 |
| | 次期繰越活動収支差額 | | 8,664,531 |

# 監　査　報　告　書

社会福祉法人愛媛いのちの電話における、平成 23 年度（2011 年 4 月 1 日から 2012 年 3 月 31 日までの会計年度）における貸借対照表ならびに収支決算報告書、財産目録、及び業務について監査を実施したところ、事業の運営及び会計上、適法・正確に処理されているものと認めましたので報告します。

平成24(2012)年 5 月22日

社会福祉法人　愛媛いのちの電話

監　事　星加　修　印

社会福祉法人　愛媛いのちの電話

監　事　近藤　猛　印

# 平成24（2012）年度　事業計画

（2012年４月1日～2013年３月31日）

## １．理事会・評議員会の開催

- ５月　理事会・評議員会：22年度決算、事業報告
- 12月　理事会　　：23年度上半期事業報告
- ３月　理事会・評議員会：23年度補正予算、24年度事業計画、24年度予算

## ２．電話相談事業

受信時間：相談時間10時間（毎日12時～ 22時）、
月初め10日間は（12時～翌朝６時）
新居浜分室での受信（随時…毎月３回）

## ３．電話相談員の養成と研修

⑴　電話相談員養成講座

- 第31期　前年度よりの継続　4月から9月まで電話相談実習
  実習生７名
- 第32期　前期公開講座　全９回　５／14 ～
  後期養成講座　全21回
  （１泊２日の宿泊研修を含む）８月末～

⑵　サポーター研修

- １名のサポーター研修を予定

⑶　現相談員のグループ別継続研修（月１回）

- 継続グループ数７（１年目のわかばグループ、２年目の青葉グループを含む）
- 訓練委員６名　安藤浩範、大久保雅代、武井義定、平林茂代、横田和子、野口理恵子

## ４．一般社団法人「日本いのちの電話連盟」・他センターとの連携

⑴　厚生労働省補助事業フリーダイヤル自殺予防いのちの電話に参加

- 毎月10日午前８時～翌朝８時（24時間）
- 公開講座　４／２１　高木　俊介　氏
  「精神科在宅ケアーを始めて」
  愛媛県美術館　講堂　14：00 ～ 16：00

⑵　震災フリーダイヤル

- 毎日午後１時～午後８時　　輪番制で８日に１回の担当

⑶　会議と大会

６／１　社員総会、７／12～13　事務局長会議、
10／12～10／14　相談員全国研修会（北海道）
10／６～７　中国・四国合同研修会（高知）

## ５．運営組織の拡充

運営会議の開催（月１回）：各委員会の連絡、諸行事の企画・実施
各委員会活動（月１回）：相談、財務、広報、事業、統計、
研修企画
内部報「なかま」の発行（毎月）
外報誌「愛媛いのちの電話」の発行及び発送（年２回）
ホームページの更新、その他の広報活動
後援会との連携

## ６．愛媛県諸機関との連携

⑴　平成24年度愛媛県自殺予防緊急対策委託事業
（インターネット相談事業）

⑵　その他
愛媛県自殺予防対策協議会、愛媛県被害者支援連絡協議会への参加
愛媛県教育委員会「いじめ相談ダイヤル24」への協力

# 平成 24（2012）年度　収支予算書

（2012年4月1日）

| | | 勘　定　科　目 | 金　　額 |
|---|---|---|---|
| 経常活動による収支 | 収入 | 会費収入 | 464,000 |
| | | 経常経費補助金収入 | 1,711,000 |
| | | 寄附金収入 | 4,000,000 |
| | | 雑収入 | 940,000 |
| | | 受取利息配当金収入 | 39,000 |
| | | **経常収入計** | 7,154,000 |
| | 支出 | 人件費支出 | 2,845,000 |
| | | 職員俸給 | 2,712,000 |
| | | 非常勤職員給与 | 120,000 |
| | | 法定福利費 | 13,000 |
| | | 事務費支出 | 2,111,000 |
| | | 旅費交通費 | 400,000 |
| | | 研修費 | 230,000 |
| | | 消耗品費 | 150,000 |
| | | 印刷製本費 | 400,000 |
| | | | 50,000 |
| | | 通信運搬費 | 655,000 |
| | | 手数料 | 20,000 |
| | | 損害保険料 | 36,000 |
| | | 雑費 | 17,000 |
| | | 事業費支出 | 1,843,000 |
| | | 消耗品費 | 21,000 |
| | | 器具什器費 | 600,000 |
| | | 賃借料 | 160,000 |
| | | 教育指導費 | 987,000 |
| | | 雑費 | 75,000 |
| | | **経常支出計** | 6,799,000 |
| | 経常活動資金収支差額 | | 355,000 |
| **予　備　費** | | | 200,000 |
| **当期資金収支差額　合計** | | | 155,000 |

# 平成23（2011）年度　役員

| | | |
|---|---|---|
| 理事長 | 高木　総平 | 松山東雲女子大学非常勤講師・臨床心理士 |
| 副理事長 | 谷本　　治 | 会社役員・元愛媛いのちの電話事務局長 |
| 理　　事 | 安藤　浩範 | 聖カタリナ大学人間健康福祉学部講師<br>愛媛いのちの電話訓練委員 |
| | 奥村　武久 | 大和屋本店代表取締役会長 |
| | 越智眞理子 | 眞理神経クリニック院長 |
| | 草薙　順一 | 弁護士 |
| | 武井　義定 | （学）勝山幼稚園園長・臨床心理士<br>一般社団法人・ＮＰＯ法人被害者こころの支援センターえひめ理事長<br>愛媛いのちの電話訓練委員 |
| | 中山　　淳 | 松山済美会常務理事 |
| | 平林　茂代 | えひめ親子人間関係研究所所長<br>松山赤十字病院小児科カウンセラー<br>愛媛いのちの電話訓練委員 |
| | 森　　秀人 | 森神経科心療内科院長 |

以上10名

| | | |
|---|---|---|
| 監　　事 | 近藤　　猛 | 近藤猛税理士事務所所長・税理士 |
| | 星加　　修 | 総合生命保険代理店アイプランニング代表<br>NPO福祉総合評価機構愛媛事務所事務局長 |

以上２名

| | | |
|---|---|---|
| 評議員 | 青野　篤子 | 福山大学人間文化学部心理学科教授 |
| | 足立　純一 | イベントプロデューサー・ディレクター |
| | 安藤　浩範 | 聖カタリナ大学人間健康福祉学部講師<br>愛媛いのちの電話訓練委員 |
| | 石丸　裕司 | 石丸裕司税理士事務所所長 |
| | 大久保雅代 | 臨床心理士、スクールカウンセラー<br>愛媛いのちの電話訓練委員 |

越智眞理子　眞理神経クリニック院長

川崎　佳子　愛媛いのちの電話事務局長

草薙　順一　弁護士

佐藤　康弘　㈱佐藤大観堂代表取締役社長

武井　義定　（学）勝山幼稚園園長・臨床心理士
一般社団法人・ＮＰＯ法人被害者こころの支援センターえひめ理事長
愛媛いのちの電話訓練委員

谷本　　治　会社役員・元愛媛いのちの電話事務局長

中山　　淳　松山済美会常務理事

西澤　孝一　坂村真民生誕100年記念事業実行委員会副会長

原　　敏彦　新居浜市公平委員会委員長
新居浜市社会福祉協議会専任相談員
ＮＰＯ法人にいはま市民企画ノポック理事長

平林　茂代　えひめ親子人間関係研究所所長
松山赤十字病院小児科カウンセラー
愛媛いのちの電話訓練委員

廣瀬　一郎　サクセスブレーンズ㈱代表取締役
特定社会保険労務士・行政書士

広瀬　満和　日本基督教団松山城北教会牧師

福地　民子　小野地区社会福祉協議会事務局長
民生委員

森　　秀人　森神経科心療内科院長

渡部　三郎　財団法人正光会宇和島病院院長

以上21名

# 感謝報告

## 後援会費

（2011年4/1～2012年3/31）

### 個　人

青野　篤子
秋川　裕惠
秋月　千代
麻生　俊介
足立　純一
荒川　　幸
有光千恵子
安藤　浩範
井口　美栄
池川　次子
池川　道和
池田　マキ
イシカワタカオ
石田ヒサ子
石丸　裕司
市川　武志
一ノ宮孝司
伊藤　　功
伊藤　浩美
稲荷　誠記
井野　惠子
井上　演子
井上美奈子
今井久美子
印南　敏彦
印南扶美恵
上岡　桂子
宇都宮眞由美
大久保雅代
大瀧　良子
大谷　久子
大林　公子
大政かつよ
岡田　紀子
岡田　昭久
沖中　正明
沖元てるよ
尾崎　　公
越智眞理子
越智　通晴
越智　慶子
越智　　操
越智　芳隆
小野トヨミ
織田　未来
折戸　順子
恩地　森一
戒能潤之介
片山　栄子
門屋　　齊
金岡　潔宗
川崎　佳子
川崎　由美
菊池　伸英
菊池　博俊
菊池由美子
北野トミ枝
北村　知江
木綱　俊三
木村すみれ
国田　敦彦
久保　克敬
久保スミ子
久保ヒロ子
久保木道子
窪田　　勇
栗田　　啓
黒川　洋介
桑田佳代子
桑田　敬子
河野　　浩
小林　保一
薦田　道子
五領田眞理子
近藤　　猛

佐伯　真穂
重松　章子
城　　民枝
甚野より子
菅　　温子
鈴木　公生
須之内淳二
須山　　楓
清家　資作
田井野　勝
高木　秀子
高桑　正義
高須賀郁子
高瀬　圭子
高田　洋子
高野　順子
高橋八重子
滝澤久海子
田口　光伸
武井　義定
武井　建治
竹下　裕子
竹野　皆江
竹本　　節
立川　百恵
田所　和人
田中　恭子
田中　節子
田中都智美

田中ほとり
谷口　明美
谷口　好美
谷本　　治
玉井　正子
垂水　眞人
丹下　甫澄
壷内のり子
鶴井　善子
遠山　順一
徳本　至孝
俊成　　薫
富永　和子
苗代 きみか
永井　和美
中川　順子
長野　敏宏
中原　昭子
中村　安子
中矢　佳男
中山　　淳
西岡美矢子
西川ゆかり
西澤　孝一
西原　　透
西原　康雄
西 本　　瞳
二宮　孝夫
野間　逸元

野村　和男
野村　　実
橋本　清光
長谷川和生
羽藤八五子
原　　敏彦
東　　麗子
日野　智仁
平林　茂代
廣瀬　一郎
廣瀬美和子
福地　民子
福原　千佳
福原麻理子
藤木　信一
藤田　和子
鮒田　崎子
紅谷　博美
星加　　修
升田　敦美
増本　順一
松浦　英二
松浦　秀二
松崎　純子
松末　英子
松田久美子
松田　史子
松野　良哉
松村　　茂

松本　郁枝
松本　　宏
松本　誠人
丸山　正治
三神　弘子
三神　幸子
三木　優子
溝渕　睦彦
満汐　順子
光田　厚夫
宮内　福美
宮崎　節子
宮崎　美春
宮崎　弘子
宮下ひとみ
三好　典彦
三好　洋子
三好　恭子
村上　亮二
村上　広子
村角千代子
村谷　香織
本　　裕美
森　　秀人
森岡　仁子
森實　京子
森田　貞子
森山加代子
森山　弘子
薬師神寛司
谷田部美恵子
矢野　和枝
藪　田鶴子
山内　英彦
山形　久子
山川浩一郎
山下　健男
山本　照子
山本真理子
山本　安代
遊口　親之
遊口百合子
柚山　紀子
横田　和子
横山　真一
好永　　定
吉田　和代
芳野　恭子
吉野内久仁子
渡部　順子
渡部　智子
渡部　　勉
渡部茂由子

匿名６名

## 団　体

（株）アイビ広告
（医）秋田会
東汽船（株）
安藤工業（株）
（株）イオタオーエーシステム
（株）一色本店
（株）井出工具
（医）今村循環器科内科
（株）伊予銀行
伊予興業（株）
（株）伊予産業
伊予トータルサービス（株）

伊予木材（株）
NTT 労働組合四国総支部
ＮＴＴ労組退職者の会
（医）愛媛インプラントクリニック
　　かまくら歯科
（株）エス・ピー・シー
愛媛県繊維染色工業組合
愛媛県歯科医師会
愛媛自動車興業（有）
愛媛信用金庫
愛媛県信用農業協同組合連合会
愛媛綜合警備保障（株）
愛媛地方労働組合連合会
愛媛林産商事（株）
（株）エム・ワイ・ティ
扇屋食品（株）
（医）鶯友会牧病院
おりひめ友禅（株）
（医）かざはやクリニック
（株）門屋組
（株）カネシロ
（株）河上工務店
（株）関西建物
（医）勤有会きら病院
桑原運輸（株）
（株）佐藤大観堂
四国建設機械販売（株）
四国電機（株）
四国溶材（株）
（医）十全会十全第二病院
（株）松栄印刷所
（財）正光会今治病院
白石・安藤法律事務所
（財）創精会松山記念病院
園田医院
大一ガス（株）
第一生命労働組合
タカウチスタジオ（有）
（株）テレビ愛媛
常盤タクシー（株）
南国産業（株）
南予生コン（株）
南レク（株）
新居浜商工会議所女性会
（株）西建設
西嶋法律事務所
（株）西村商事
日東石材工業（株）
日東物産（有）
日本基督教団松山古町教会
日本基督教団三島真光教会
日本食研ホールディングス（株）
日本労働組合総連合会愛媛県連合会
（株）野間工務店
伯方造船（株）
八水蒲鉾（株）
（医）兵頭クリニック
（株）フジカ

（株）母恵夢本舗
松山金亀ライオンズクラブ
（株）松山建装社
松山市駅前地下街（株）
松山東雲女子大学・短期大学
キリスト教センター
松山全日空ホテル
松山中央ライオンズクラブ
（医）眞理神経クリニック
村上産業（株）
村瀬海運（株）
（有）メイキ産業
（株）ヤマキ建設
（有）大和屋本店旅館
（株）ヨンキュウ
（株）よんやく
立正佼成会松山教会
ルナ物産（株）
ロッキー産業（株）

## 寄附金

（2011年4/1～2012年3/31）

### 個　人

青野　篤子
安藤　浩範
大久保雅代
川崎　佳子
窪田　　勇
重松　章子
甚野より子
菅　　温子
仙波　増子
武井　義定
徳本　至孝
平林　茂代
松崎　純子
三神　弘子
村角千代子
横田　和子
募金箱
匿名２名

## 団　体

（株）伊予銀行
国際ソロプチミスト新居浜みなみ
国際ソロプチミスト松山
（財）松山済美会
日本基督教団西条栄光教会
日本キリスト教団丹原教会
日本キリスト教団砥部教会
日本キリスト教団松山教会
日本基督教団松山栄光教会

## 助成・補助団体

愛媛県精神保健福祉協会
「三浦保」愛基金

## 商品提供

イオンリテール（株）イオン松山店
イオンリテール（株）イオン新居浜店
マックスバリュ西日本（株）

# 日本いのちの電話連盟　加盟センター

2012．4月現在

- ● 旭川……(0166)23-4343
- ● 北海道……(011)231-4343
- あおもり……(0172)33-7830
- 秋田……(018)865-4343
- 盛岡……(019)654-7575
- ● 仙台……(022)718-4343
- 山形……(023)645-4343
- 福島……(024)536-4343
- ● 新潟……(025)228-4343
- 長野・長野…(026)223-4343
- 松本…(0263)29-1414
- 群馬……(027)221-0783
- ● 栃木……(028)643-7830
- 足利……(0284)44-0783
- ● 茨城・つくば(029)855-1000
- 水戸…(029)255-1000
- ● 埼玉……(048)645-4343
- ● 千葉……(043)227-3900
- ● 東京……(03)3264-4343
- 東京多摩……(042)327-4343
- 東京英語……(03)5774-0992
- ● 川崎……(044)733-4343
- ● 横浜……(045)335-4343
- 山梨……(055)221-4343
- 静岡……(054)272-4343
- 浜松……(053)473-6222
- 岐阜……(058)297-1122
- ● 名古屋……(052)971-4343
- 三重……(059)221-2525
- 滋賀……(077)553-7387
- ● 京都……(075)864-4343
- ● 奈良……(0742)35-1000
- ● 関西……(06)6309-1121
- 神戸……(078)371-4343
- はりま……(0792)22-4343
- 和歌山……(073)424-5000
- 鳥取……(0857)21-4343
- 島根……(0852)26-7575
- ● 岡山……(086)245-4343
- ● 広島……(082)221-4343
- ● 香川……(087)833-7830
- 愛媛……(089)958-1111
- 高知……(088)824-6300
- ● 北九州……(093)671-4343
- ● 福岡……(092)741-4343
- ● 佐賀……(0952)34-4343
- 長崎……(095)842-4343
- ● 熊本……(096)353-4343
- ● 大分……(097)536-4343
- ● 鹿児島……(099)250-7000
- 沖縄……(098)868-8016

● は24時間受信センター(24)


社会福祉法人 **愛媛いのちの電話**

相談電話 089-958-1111
毎日１日～10日：昼12時～翌朝６時
11日以降：昼12時～午後10時

事務局 089-958-2000
http://homepage2nifty.com/find-ehime/